日　時	発　表　者	連絡先	発表・配布先
令和８年１０月３０日（金）	（公財）ひょうご産業活性化センター 経営推進部長　上村　治三 （成長支援課長　中筋　雅之）	078-977-9118	

「成長期待企業」（2026年度第２四半期選定）の情報提供について

（公財）ひょうご産業活性化センターでは、県内の中小企業支援機関等で構成する「中小企業支援ネットひょうご」事業の一環として、成長が見込める元気な企業を「成長期待企業」として発掘・選定し、企業の成長に向けた各種支援を実施しています。

この度、新たに以下の６社（累計６４９社）を選定しましたので、その企業の概要をお知らせします。

１　（有）山田製作所　（ゴム焼付弁の製造（鉄道用ブレーキ焼付弁、船舶用焼付弁等）、歯車の加工等）

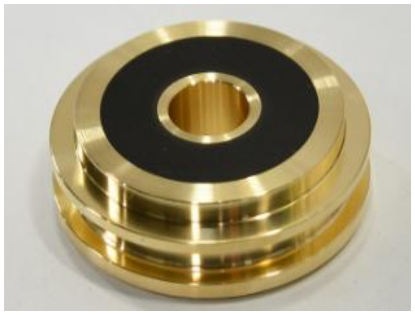
精密部品の製作で社会を支え、社会を動かす！

(1) 沿革等

・1960 年(昭和 35 年)に創業者の山田幸男氏が大阪市福島区にて創業した。1966 年(昭和 41 年)に有限会社山田製作所を設立。2012 年(平成 24 年)に石田卓氏が代表取締役に就任した。2015 年(平成 27 年)に現在地の尼崎市へ工場を移転（本社工場・第二工場。2021 年(令和 3 年)に石田香氏が代表取締役に就任した。2026 年、現在地に第三工場を設立し、現在に至る。

(2) 同社の特徴

・鉄道車両および船舶向けの重要保安部品を中心に加工・供給する精密加工メーカーである。鉄道ブレーキ用ゴム焼付け弁、鉄道車両ドア用ラック、鉄道・船舶向け歯車を主要製品としている。国内鉄道車両用ブレーキの多くに当社製品が使用されるなど、高い市場浸透度を持つ。特にゴム焼付け弁では、金属とゴムを加硫成型し高精度に仕上げる技術が強みであり、熟練技術者による精密加工力は顧客から高い評価を得ている。また、ISO9001取得や最新設備の導入により、高品質・短納期を維持できる体制を整えている。



鉄道と船舶の安全･快適を支えるゴム焼付け弁

(3) 今後の展開

・鉄道・船舶市場の拡大に伴い、生産能力強化と新規市場開拓を進める。特に造船業は国の戦略分野であり、市場拡大が期待される。主要得意先ではさらなる歯車需要の増加が見込まれ、歯車の生産性向上を目的にCNCホブ盤を2026年に導入し、精密加工領域への対応力を高める計画である。また、食品機械分野への展開も進め、市場の拡大を図る。



高度な技術で社会基盤を支える歯車･ラック

【(有)山田製作所 概要】

代 表 者：石田 卓・石田 香
資 本 金：300万円
従業員数：20名（内パート4名）
所 在 地：尼崎市次屋3丁目11番45号
設　　立：1966年（昭和41年）6月
電話番号：06-4960-1247
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ：https://yamadaseisakusyo.com



2 （株）岡本精工（金属加工・機械加工__設計・製作）

「 全力切削 」のモノづくり　！

(1) 沿革等

・1969 年(昭和 44 年)に創業者である岡本正明氏(現代表の父)が、神戸市中央区にて岡本精工を創業。1988 年(昭和 63 年)に神戸市西区(現在の所在地)へ本社を移転した。2014 年(平成 26 年)に現代表の岡本元伸氏が代表取締役に就任。法人化により社名を株式会社岡本精工へ変更した。2021 年(令和 3 年)に三木工場を開設し、現在に至る。

(2) 同社の特徴

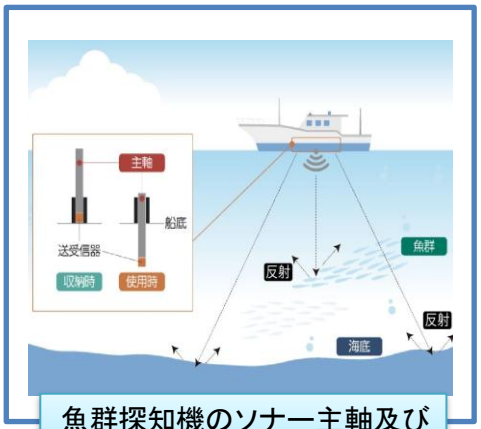
・55年にわたり培ってきた精密金属加工技術を基盤に、多品種・小ロットの高精度部品を安定供給できる生産体制を構築している。特に「長尺旋盤加工」や「旋盤・マシニングの両加工」に強みを持ち、古野電気(株)から魚群探知機の主軸および関連部品の一括製造を任されるなど、品質管理力と技術力が高く評価されている。また、5軸マシニングセンタとパレットハンドリングシステム、独自治具を組み合わせたパレット式自動加工により、無人連続運転と高い再現性を実現。さらに塗装・検査・組立まで一貫対応することで、安定供給サービスとしての価値を高めている。



DMG 森精機製 5 軸マシニングセンタ

(3) 今後の展開

・航空・宇宙・防衛産業向けの品質規格であるJISQ9100の取得を進めており、船舶･防衛産業などの成長分野で付　加価値の高い多品種少量のリピート部品の一括受託体制を整備し、受注拡大につなげる。さらに、人が育つ仕組みや少人数でも高品質を継続できる自働化体制を強化し、「加工できる」から「安定して供給できる」へと進化し、持続的成長を目指す。



魚群探知機のソナー主軸及び関連部材の製造

【(株)岡本精工 概要】

代 表 者： 岡本　元伸
資 本 金： 2,000万円
従業員数： 23名（内パート4名）
所 在 地： 神戸市西区上新地３丁目６－１１
設　　立： 2014年（平成26年）11月
電話番号： 078-967-3851
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ： https://okms.co.jp/



３ マエカワテイスト(株) （削り節、液体だし製造、販売）

自然の味を大切に育てる！

(1) 沿革等

・1951年(昭和26年)に前川商店として発足。1974年(昭和49年)に株式会社前川商店に社名変更した。1988年(昭和63年)資本金800万円へ増資。1988年(昭和63年)に社名をマエカワテイスト株式会社へ変更した。1990年(平成2年)には、日本初の自動だし取り機「だし太郎」という画期的な製品の販売を開始。1992年(平成4年)に前川隆嗣氏が代表取締役に就任し、現在に至る。

(2) 同社の特徴

・姫路市にて無添加のだしを企画・製造・販売する食品事業者であり、化学調味料を一切使用しない安心・安全なだしづくりを貫いている。業務用と家庭用の両市場に展開し、業務用では大手レストランチェーンをはじめとする全国の飲食店や学校給食、社食向けに卸売を行っている。迅速な開発と原料調達から製造までの一貫体制により、顧客ごとの理想の味を実現する「だしオーダーシステム」が強みとなっている。家庭用ではだしパック、白だし、鍋つゆなど高付加価値商品を展開し、こだわり層向けの小売店やECで支持を得ている。創業以来培った削り節の目利き力、煮釜だし製法による濃厚な旨味、全国の原料仕入ネットワークなど、品質と技術に裏打ちされた独自性が当社の競争力を支えている。



[だし屋が造った]無添加白だし　しあわせ

(3) 今後の展開

・無添加だしの開発力を基盤に、成長市場である「ベジだし(野菜だし)」の本格展開を進めていく。野菜だしは健康志向や訪日外国人の増加により、ヴィーガンなどへの需要、市場性が高い。
大阪青山大学との共同研究や万博出展など産学連携を活かし、高付加価値化を図る。さらに、飲食・宿泊業の課題である「仕込みの手間」「味のばらつき」を解消する二液混合型の“二液混合サーバー”を展開し、業務用の新たな収益柱として育成する。営業体制強化、SNS･インフルエンサー活用、展示会出展、クラウドファンディングによる新商品開発などの販路拡大策により持続的な成長を図る。



植物原料 100%の「ベジだし(野菜だし)」

【マエカワテイスト(株) 概要】

代 表 者： 前川　隆嗣
資 本 金： 3,700万円
従業員数： 50名 (内パート30名)
所 在 地： 姫路市土山6丁目4番1号
設　　立： 1974年 (昭和49年) 11月
電話番号： 079-296-3927
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ： https: //www.taste.co.jp



4 イクジウッド(株) （製材業、建築工事（戸建新築、改築他））

木の価値を活かし、暮らしと未来をつなぐ！

(1) 沿革等

・1925 年(大正 14 年)に鉄道用枕木商として足立幾治商店を創業した。1960 年(昭和 35 年)に建築材の販売に合わせて製材所を開設した。1986 年(昭和 61 年)に木造住宅の設計施工を開始し、建設業登録および一級建築士事務所を開設。1998 年(平成 10 年)に足立幾治商店の業務一切を継承し、イクジウッド株式会社を設立。足立成人氏が代表取締役に就任した。2024 年(令和 6 年)に代表的製品である「一人膳八寸」が 2024 年度グッドデザイン賞を受賞し、現在に至る。

(2) 同社の特徴

・1925年創業の地域密着型製材・建設業者であり、原木調達→製材→木製品化→設計→施工→リフォーム・古民家再生→木工品EC販売までを一気通貫で手がける。川上から川下までを自社で完結できる体制が強みとなっている。また、社長の建築士資格を活かした専門的な木材提案や、地域産材を使った土木・建築用材の供給、古民家再生など地域資源循環型の事業を展開している。さらに、広葉樹の個性を活かした「ガラスのような木のお皿」など独自の木工製品を開発し、展示会やEC販売で一般消費者向けの販路も拡大している。古民家再生や「木のよい暮らし」事業で生活提案型の販売を通して、「地域資源×ストック活用×高付加価値化」を実現している。



ガラスのような木のお皿

(3) 今後の展開

・地域産材の活用と古民家再生を軸に据えることで、年々拡大する空き家ストックの市場を取り込む。また、木材乾燥機の導入により針葉樹・広葉樹双方の乾燥品質向上と納期短縮を実現し、建設会社・住宅メーカー向けの販路拡大を図る。さらに、オリジナル製品「ひとり膳八寸」など木工品のブランド強化と新規販路開拓により、持続的な成長を図る。



天然木を活かしたウッドデッキ
木製構造物の施工例

【イクジウッド(株) 概要】

代 表 者： 足立　成人
資 本 金： 2,500万円
従業員数： 8名（内パート2名）
所 在 地： 丹波市青垣町佐治751番地の2
設　　立： 1998年（平成10年）5月
電話番号： 0795-87-0028
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ： http://ikujiwood.co.jp/



5 ノアインドアステージ(株) （テニススクール等の企画・運営）

ノアと関わる全てのお客様に心からの満足を！

(1) 沿革等

・1980 年(昭和 55 年)に同社の前身である日東興業株式会社を設立。同年、屋外コート 10 面を備えた姫路テニスクラブを開業した。1990 年(平成 2 年)に、インドアテニス事業の拡充を進めた。1994 年(平成 6 年)に、室内コートを従来のハードコートからカーペットコートへ変更。1999 年(平成 11 年)に、社名を日東興業株式会社からノアインドアステージ株式会社に変更した。2004 年(平成 16 年)に大西雅之氏が代表取締役に就任し、現在に至る。

(2) 同社の特徴

・屋内型テニススクールの企画・運営を中核事業とし、関西・関東を中心に直営35校を展開している。全施設を全天候型インドアコートとすることで、天候や季節の影響を受けにくい安定したサービス提供と収益基盤を実現している。
また、競技志向ではなく健康維持や余暇利用、生涯スポーツとしての楽しさを重視し、初心者やファミリー層、高齢者まで幅広い顧客層を獲得している。従業員の行動指針として「ノアイズム」を設定し、充実した研修制度と独自の人材育成体制によりサービス品質を高水準で維持しながら、多店舗展開を実現している。



冷暖房完備のインドアコートで快適なテニスライフ

(3) 今後の展開

・テニス事業のさらなる強化とラケットスポーツ事業の領域拡大を成長戦略の柱としている。東京や神奈川などの空白エリアへの新規出店を進め、営業基盤の拡大を図る。
また、近年注目を集めるピックルボール事業への本格参入を進める。既存施設を有効活用しながら、ラケットスポーツの総合スクールとしての地位確立を目指す。SNS活用や小学校・幼稚園との連携による集客強化を推進し、会員数拡大と顧客生涯価値の向上を実現し、持続的な成長を目指す。



プレー人口が急増しているピックルボール

【ノアインドアステージ(株) 概要】

代 表 者： 大西　雅之
資 本 金： 5,000万円
従業員数： 1057名（内パート707名）
所 在 地： 姫路市東山524番地
設　　立： 1980年（昭和55年）5月
電話番号： 079-246-2069
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ： http://www.noahis.com



６ （株）バーナル （建築工事の企画、設計、施工及び管理業務、等）

未来の住まいを科学する、安心安全な家づくり！

(1) 沿革等

・1999 年(平成 11 年)に清水誠治郎氏が西宮市にて資本金 2,500 万円で創業･設立した。2002 年(平成 14 年)に現社長である清水諭氏が西宮市内の建設会社で修業を積んだのち後に入社。2015 年(平成 27 年)に清水諭氏が代表取締役に就任し、現在に至る。

(2) 同社の特徴

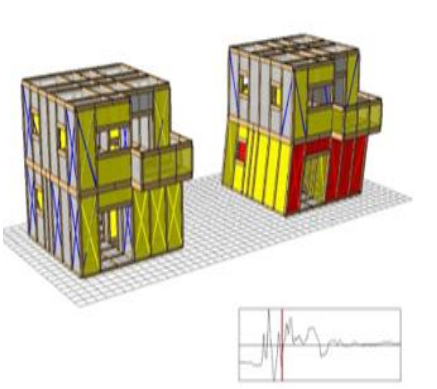
・阪神電車甲子園駅近くに本社を構える地域密着型の工務店であり、戸建て住宅からマンション、学校、店舗、公共工事まで幅広い建築物の企画・設計・施工を手掛けている。最大の特徴は、MISSION「住む人の命を守ること」を掲げ、建物の安全性と顧客満足を追求している点にある。見積段階から施主の要望を丁寧にヒアリングし、最適な間取りや設備仕様を提案している。さらに三次元耐震解析ソフト「wallstat」を活用した耐震シミュレーション事業を開始し、建物が地震時にどのような挙動を示すかを可視化している。従来は見えにくかった耐震補強の効果を具体的に示すことができる。高い技術力に加え、安全性を科学的に証明する独自サービスを提供している。



施工事例(新築戸建て)

(3) 今後の展開

・従来の新築住宅、公共工事、改修工事などの事業基盤を維持しながら、三次元耐震解析を活用した耐震関連事業を成長の柱として育成していく。耐震シミュレーションでは、危険箇所や補強効果を映像で分かりやすく示すことができ、顧客に大きな安心感を提供できる。今後はホームページやチラシなどを通じて、この付加価値の高いサービスを積極的に発信し、耐震リフォームや住宅診断ニーズの獲得を進めていく。「wallstat」と「ARCHITREND ZERO」とを活用した解析体制をさらに強化し、顧客ごとに最適な耐震提案を実現することで差別化を図り、持続的な成長を図る。



地震による建物の耐性を三次元モデル上でシミュレーション

【(株)バーナル 概要】

代 表 者： 清水　諭
資 本 金： 2,500万円
従業員数： 7名 (内パート0名)
所 在 地： 西宮市甲子園高潮町6-6
設　　立： 1999年 (平成11年) 10月
電話番号： 0798-44-1110
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ： https://www.e-vernal.jp/



〔参考〕成長期待企業について

１　概　要

経営革新や新たな技術・製品・サービスの開発などに取り組んでいる県内の中小企業を応援するため、(公財)ひょうご産業活性化センターを中核機関として中小企業支援機関をネットワーク化した「中小企業支援ネットひょうご」を構築しています。

このネットワークを活用し各種の支援を実施することにより、売上・利益・雇用の面での成長が期待できる企業を「成長期待企業」として選定し、企業の成長に向けて集中的に支援を実施する（原則２年間）制度を設けています。

平成15年以降、600社を超える中小企業を選定しています。

２　選定基準

以下の選定基準（選定基準より一部抜粋）をもとに委員会にて企業を選定します。

① 成長が期待される元気な中小企業である。
② 「中小企業支援ネットひょうご」の構成機関による支援策が有効に活用される業種・業態の企業である。
③ 県内に主たる事業所を有する企業である。
④ 経営方針（経営理念、具体的目標、ビジョン）がある。
⑤ 経営革新・第二創業や新たな技術、製品、サービス等の開発の要素がある。
⑥ 支援策の活用により今後３年間において、売上、利益、雇用のいずれかで成長が見込める企業である。

３　選定企業への支援

「成長期待企業」として選定された企業は、次の支援メニューを活用できます。

① 「コンサルティング支援」(原則２年間)
　当センターの総括コーディネーター・マネージャーによる指導・助言
② 「専門家派遣事業による支援」(原則２年間)
　ひょうご産業活性化センターの専門家派遣事業に係る費用負担の軽減
③ 「情報提供支援」
　異業種間での経営者同士の情報交換機会の提供（ひょうご成長期待企業定例会を奇数月開催）
④ 「企業ＰＲ支援」
　「中小企業支援ネットひょうご」のホームページ上に選定企業として掲載